

中部中学校だより

きずな

令和 7年5月14日発行

第 5 号

亀山市立中部中学校

亀山市田村町75番地

☎：82-2101

文責：平 野



5月も半ばとなり、今週の水曜日(14日)には1年生が校外学習に出かけてまいりました。2年生では、夏の亀山市納涼大会で披露する竹あかりの制作を5月16日(金)に行います。また、5月20日(火)~22(木)には、3年生は静岡・山梨・東京方面への修学旅行を控えています。そして今週より6月3日(火)に開催される体育祭の練習も各学年で始まっています。各学年で様々な行事に取り組む中、生徒たちには、様々な活動に主体的に取り組む姿勢も見られます。今後、それぞれの活動がさらに活発になっていくように学校運営に力を入れていきたいと思っています。

5月に入り、お子様も、新しい学校・学級等での仲間との会話やコミュニケーションにも少しずつ慣れてきているように感じています。そのような中、周りの仲間とのより良い人間関係をつくっていくことが大切になってきます。より良い人間関係作りを行っていく上での1つの考え方として、自分の思いや考えを相手に上手に伝えること(「アサーティブコミュニケーション」)が大切だといわれています。

皆さんは、友達や家族と話す時になかなか本音を言えなかったり、逆に言いたいことを強く言い過ぎてしまったりすることはありませんか。言いたいことを上手に伝える「アサーション」という方法があります。アサーションとは、自分も相手も大切に、「さわやかな自己表現」のことです。自分の意見、考え、気持ちなどを正直に、率直に、相手のことにも配慮しながら、その場にふさわしい方法で表現します。

自己表現には、以下の3つのパターンがあります。

【自己表現の3つのパターン】

★ ノンアサーティブ (非主張的)

＜自分よりも相手を優先して考えるタイプ。自分の考えを遠慮して伝える。自分の意見を素直に言えない。＞

＜例＞「ご飯食べに行こうよ！」

(今、お腹がいっぱいだけど…)「うん、いいよ、行こう！」

★ アグレッシブ (攻撃的)

＜相手よりも自分を優先して考えるタイプ。自分の意見は率直にはっきり言うが、相手への配慮がなく、一方的に自分の言い分を押し通す形で伝える。＞

＜例＞「ご飯食べに行こうよ！」

「行くわけないだろ。お腹いっぱいなのに誘さそうなのよ！」

★ アサーティブ (主張的)

＜自分のことを第一に考えるが、相手への配慮も忘れないタイプ。自分の意見を率直にその場にふさわしい形で伝える。＞

＜例＞「ご飯食べに行こうよ！」

「誘ってくれてありがとう。今はお腹がいっぱいだから、また今度行こうね！」

みなさんは、3つのうちのどれに当てはまることが多いですか。いつもアサーティブな表現をする必要はありませんが、これらの違いを知り、時と場合によって使い分けることが大切です。そうすることで、コミュニケーションがスムーズになります。

言葉はコミュニケーションの手段であり、人類が発展するために重要な役割を果たしてきました。現在では、言葉の形は多様化しています。会話だけでなく、SNS を通じた文字のやり取り、若者言葉も存在します。遠方への旅行や外出をしなくても、ビデオ通話やネット通話が可能です。表情を見ながらの会話がその場にいないでもできる便利な世の中になっています。言葉での表現は便利な反面、受け取り手の気持ち次第では相手を傷つけることになります。また、人の置かれている状況によっては、一言の重みが重要視されることがあります。発言者が思っていることと、聞き手の受け取り方が異なることはよくあります。だからこそ、発言する際には相手の気持ちを考えての配慮が必要になります。言葉によってありとあらゆることを表現することが可能ですが、他人に不快な思いをさせたり、迷惑をかけたりすることは許されません。

普段、当たり前のように使用している言葉は、他の動物にはない人類の特権です。だからこそ、正しい言葉の使い方を日頃から意識しておくことが大切です。また、時には家族に日頃の感謝の気持ちを伝えることも、大切にしてもらえると、と思っています。

★第 1 回みえスタディチェック<1 年生><2 年生>を実施しました★

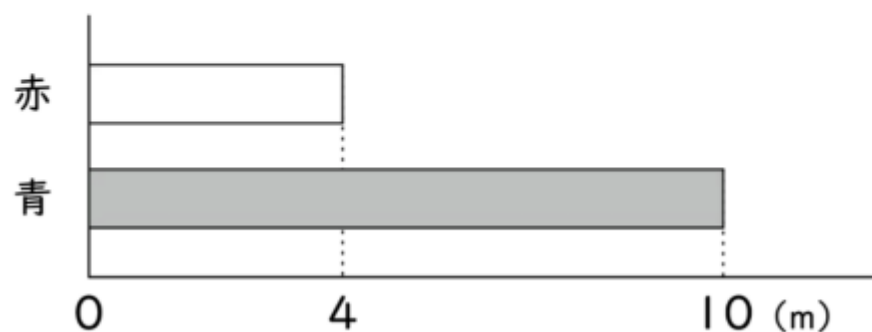
5月2日(金)に1年生が、5月9日(金)に2年生が第1回みえスタディチェックを行いました。1年生2年生とも県内で実施がまだ終了していない中学校もあるため、当日の実施問題を掲載することはできませんが、昨年度の第1回みえスタディチェックの1年生の問題を以下に掲載します。

この問題は、これまで1年生が苦手としていた問題の昨年度の類題です。小学校で学習する内容ですが、1年生の皆さんどうでしょうか？また、2・3年生の皆さんは、どうでしょうか？ご家族の方とご確認していただく機会を作っていただければ幸いです。また、わからないところがある場合は、前回同様、数学の担当の先生にどんどん質問してください。

5 赤のリボンの長さは4 mです。

青のリボンの長さは10 mです。

赤のリボンの長さは、青のリボンの長さの何倍か求めなさい。



解答

0.4倍